【別紙４】

様式第25号

年度評価シート

課名　　生涯学習推進課

施設の名称　生涯学習センター（11館）	指定管理者名　財団法人静岡市文化振興財団

１　履行状況

業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。詳細は以下のとおり。

（１）維持管理業務

清掃業務ほか34件の保守点検業務について第三者委託により実施した。

また、119件の修繕を実施した。

（２）施設利用者数

平成22年度の貸館利用者数は合計784,314人であった。平成22年度中に西部生涯学習センターの改築が行われたことや平成21年度に北部生涯学習センター美和分館が供用開始になったこと及び集計方法を変更したことなどにより単純に比較はできないが、前年度と比べて11,170人の減となった。

施設利用率は全体で48.8%となり、前年度比で0.5%増加している。また、施設ごとでは７館が増加、４館が減少であった。

（３）事業実施状況

講座等の事業については、491事業が実施された。これは事業計画書に記載された473事業を上回るものであり、前年度の425事業と比べても大幅に増加している。

内容については、神社や海釣り公園、商店街などを会場に地域性を活かした企画を立てたり、美術館やＡＯＩ、市民文化会館など他の文化施設と連携した専門性の高い講座を実施するなど、聞くだけの講義ではなく生きた講座とするための工夫がなされている。

２　市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応　等）

利用者からの意見・要望に対しては概ね適切な対応がとられており、即時の対応が困難である要望に対しても前向きに検討しており、良好な対応がなされているといえる。

［具体的な意見・要望と対応状況］

意見等：入口の道路との段差を直してほしい。

対応：段差の切り下げ作業を行い、車道と歩道間の通行が容易になった。

３　市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

（１）市民アンケート

広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

（２）利用者満足度調査

施設利用者に対して満足度調査を行っており、全般的に概ね満足という結果が伺え、適切な施

設運営がなされていることがわかる。調査の各項目において「満足」「やや満足」と回答した方の割合は、①職員の対応 72.5%、②清掃整理整頓 75.3%、③案内表示・掲示物 70.4%、④開館時間・休館日 66.3%、⑤空調・音響・照明等 63.2%であった。また施設ごとでは西部、東部及び南部を除く８センターで全ての項目において「満足」「やや満足」が６割以上であった。

（３）その他の調査

実施していない。

４　指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおりに執行されており良好である。

５　総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況　など）

施設の管理運営全般に関しては事業計画に従い良好に実施されている。

講座等については、駿河凧の製作や巴川の自然観察など地域性を活かした講座を実施し、他の文化施設と連携した事業を実施するなど、バリエーションに富んだ企画を次々と生みだしている。また、「うつろぎ運営委員会」や「藁科歴史同好会」をはじめとする地域の市民団体との共催講座を積極的に行っており、地域の人材育成の面からも評価できる。

施設利用については、全体的に利用率が増加しており良好な運営がなされているが、指定管理者制度導入後利用率が減少している施設があるなど改善の余地もあり、利用者及び市民に対して一層の利用促進を図ることが今後の課題であると言える。